

時期	1年A巡	単元	実習	教科名	基礎整備・工作	
科目	自動車整備作業・測定作業・工作作業	教科書等 持参品	三級自動車ガソリン・エンジン		発行日	2024年2月3日
			三級二輪自動車			
総時限	33時限 (52時間)		基礎整備作業		教科担 当	教科担当
			基礎自動車工学			

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当

自動車整備士として、自動車整備全般の実務経験がある教員により基本的な整備作業、工作作業等について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 切削作業を安全に行える。
2. 指定する工作物を、正確に作成できる。
3. 板金塗装の作業内容を理解する。
4. 塗料の種類 (成分) を理解する。
5. ジャッキアップの作業方法と、そのときの注意点を理解させ、危険予知ができるようにさせる。

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか)

1. 安全作業と正しい機工具の取り扱いを身につける及び 5 Sの徹底ができるようになる。
2. 工作物の作成により、QCを意識付けにつなげる。
3. 車体整備作業を知る事で、実習車両を大切に扱う事につなげる。
4. お客様の車両を取り扱う上での注意事項を理解し、実際に気を遣いながら取り扱うことができる。
5. 各ジャッキを使用し車両を確実にアップダウンができ、タイヤのローテーション等ができること

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験筆記試験 (70点)、レポート (15点) 及びブルーブック (15点) 計100点で評価

※但し各実技試験で、10点以上獲得しない場合は、評価合格点に達していても不合格とする。

一級自動車工学科 上記評価にて70点以上で合格とする

自動車整備科 上記評価にて60点以上で合格とする

自動車整備・ボディリペア科 上記評価にて60点以上で合格とする

自動車整備カスタマイズ科 上記評価にて60点以上で合格とする

国際自動車整備科 上記評価にて60点以上で合格とする

5. 準備学習

三級自動車ガソリン・エンジン、三級二輪自動車の教科書を事銭読み予習を行う。



自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディペ  
ア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科 **2024年度 授業計画**

時期	1年A巡	単元	実習	教科名	基礎整備・工作
----	------	----	----	-----	---------

**7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)**

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	鋼材の切断 切削 研磨作業 鉄板を取り扱う作業	手袋の着用 ドリル、グラインダの作業は除く	切り傷等	
2	エアチャック取り付け	エアチャックを取り付け、取り外しは エアホースをしっかり持つ。	学校ではないが卒業生がエアホースが目当たり失明	
3	塗装作業  有機溶剤取り扱い	耐溶剤手袋を着用しスプレーガンなどの清掃を 行う 防毒マスクの着用  塗料が体（衣服）に付着したら着替える。 塗料が付着すると火の粉だけでも引火する。 ※直ちに着替える	手が荒れるなど、ひどい場合は炎症を起す  気分が悪くなる  大火傷による入院6ヶ月	
4	防塵マスクの着用	防塵マスクの着用	すぐにはならないが蓄積するので 、塵肺などの原因になる	
5	卓上ボール盤 ベンチグラインダ作業	保護めがね着用 手袋はつけない 手袋は、巻き込まれる恐れがあるため  ベンチグラインダでは、砥石の側面を使わない		

**8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)**

実習場	座学教室